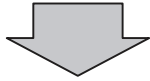


## 4 下水道から出さない対策

### (1) オイルボールやごみの流出抑制

- オイルボールやごみの流出による水辺景観の悪化
- 臭気などによるお客さまの不快感



- 雨天時の下水道施設からのオイルボールやごみの流出を抑制する対策を実施

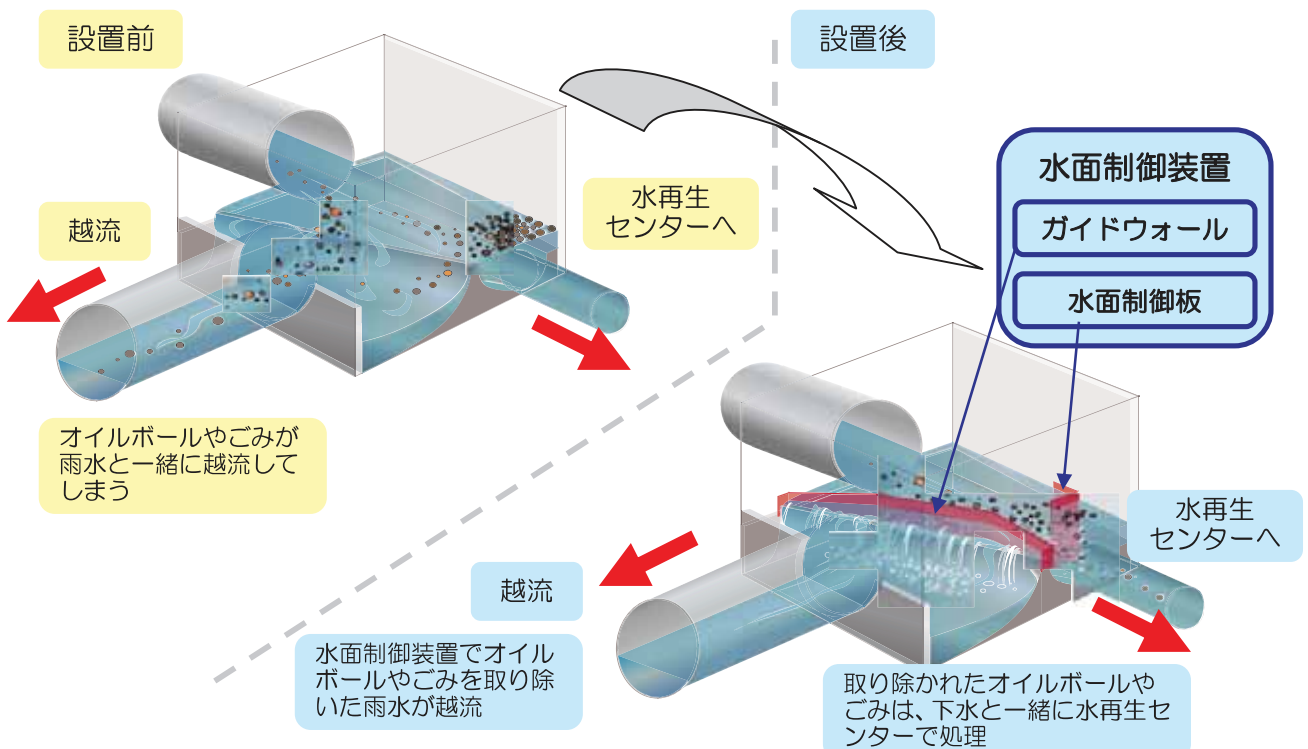
ねらい

- 河川や海へ流出するごみの減少
- オイルボールの流出・漂着減少

管きよ	水面制御装置の設置 などの雨水吐口への対策の実施	善福寺川、神田川、妙正寺川、江古田川、渋谷川・古川、目黒川、呑川、石神井川の9河川とその他の水域	300箇所
	ポンプ排水区への切替	浮間水再生センター板橋坂下ポンプ室の流域内	3箇所
ポンプ所	スクリーンの目幅縮小	亀有ポンプ所、王子ポンプ所	2箇所(※)
	ポンプ所の放流回数削減対策の実施	吾嬬第二ポンプ所	1箇所

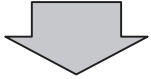
※ スクリーンの目幅縮小は全箇所で完了

図3-9 水面制御装置のしくみ



## (2) 貯留・浸透の推進による下水道から放流される汚濁負荷量の削減

- 雨水浸透・貯留施設により、雨水の流入量を削減することで、雨水の放流回数と放流量を削減し、合流式下水道から放流される汚濁負荷量を削減
- 浸水防止、地下水かん養などの効果を同時に発現

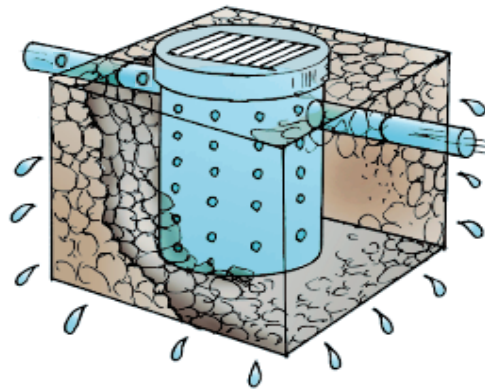


- お客さまの協力を得て、宅地内浸透施設を設置する場合に、下水道局が道路内の公設雨水浸透ますを設置し、浸透化を促進
- 区との協議会を活用して浸透化を着実に推進

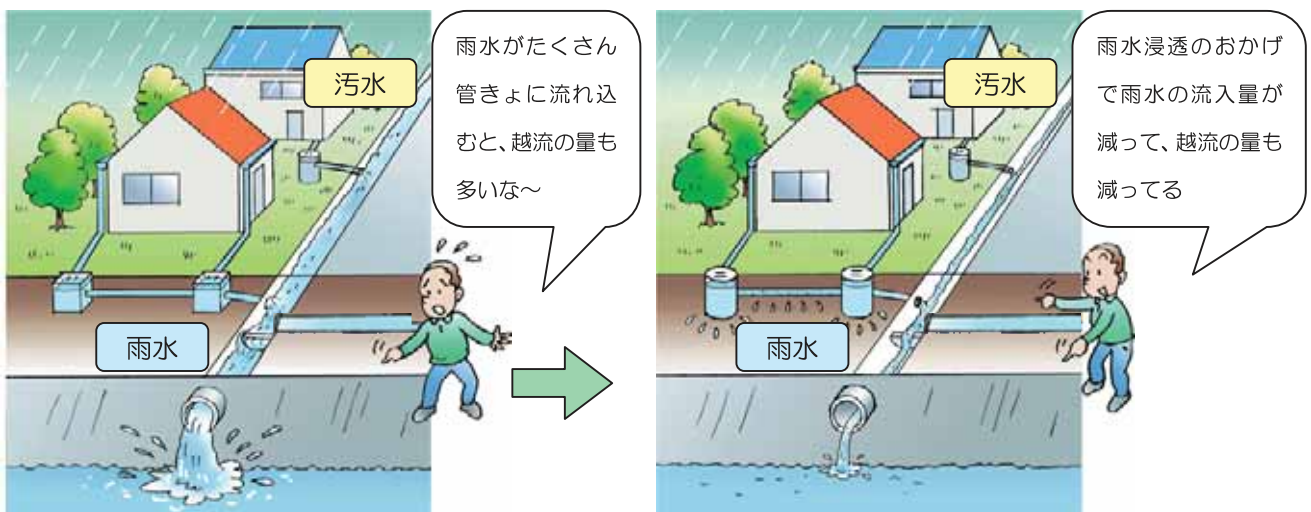
ねらい

雨の日に放流される汚濁負荷量の削減

図3-10 雨水浸透の促進による合流改善効果

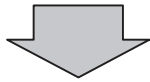


雨水ますや管きょに開いた穴から雨水が地中に浸透し、下水道管きょへの雨水流入量が減少



### (3) 雨の日の放流水質の改善

- 雨の日は下水道に流入する水質や水量が、降雨状況や時間経過により大きく変動
- 良好な水辺環境が整備された河川などでの水質改善の要請



- 水再生センターで降雨初期の特に汚れた下水を一時的にためる貯留池や高速凝集沈殿処理施設を整備
- リアルタイムコントロール技術や消毒設備をポンプ所に導入

#### ねらい

- 放流先の河川や海の水質改善
- オイルボールの流出抑制

管きよ	降雨初期の特に汚れた下水を一時的に貯留する施設の整備	善福寺川流域、目黒川流域 (自然排水区)	2箇所
	水再生センター	芝浦、小菅、葛西、新河岸、森ヶ崎、三河島、みやぎ、砂町の各水再生センター	8箇所 (30万m <sup>3</sup> )
ポンプ所	高速凝集沈殿処理施設の整備	小菅水再生センター	1箇所
	リアルタイムコントロール(RTC)の実施	梅田ポンプ所	1箇所
	消毒設備の整備	矢口ポンプ所、六郷ポンプ所	2箇所

図3-11 降雨初期の特に汚れた下水をためる貯留池

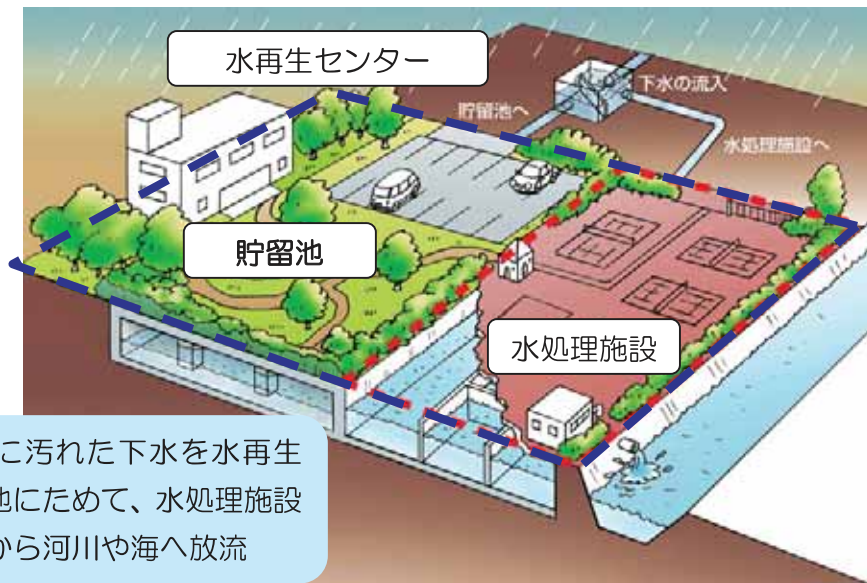
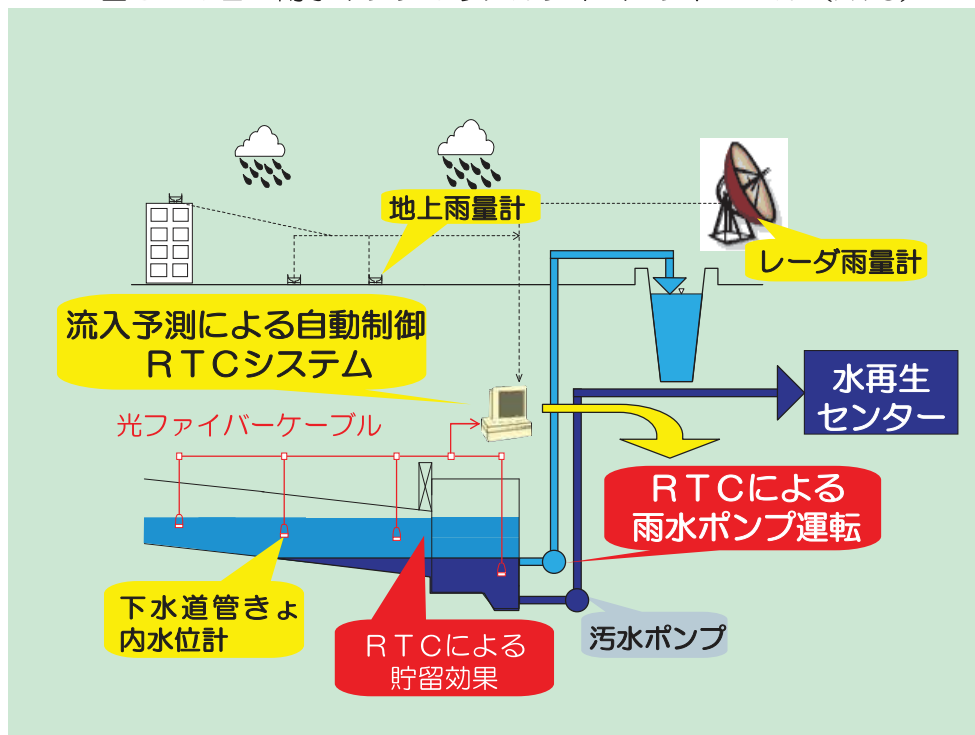


図3-12 雨水ポンプのリアルタイムコントロール (RTC)



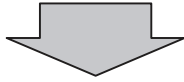
RTC 画面



雨天時に RTC 画面により上流の管きよ内などの水位を監視し、下水をできるだけポンプ所から河川に出さないように最適な運転を実施

#### (4) 放流先の水質改善

- 良好な水辺環境が整備され、多くの人々が水辺を活発に利用する運河や河川に、雨天時に下水が流入



- 大きな河川や海などの水質への影響が少ない地点へ放流先を変更
- 放流きょ（放流水路）内に滞留している放流水の水質改善対策を検討

ねらい

良好な水辺環境が整備され、水辺利用が活発な運河や河川の水質改善

水再生センター	放流先の変更	芝浦水再生センター	1箇所
ポンプ所	放流先の変更	業平橋ポンプ所	1箇所
	放流きょ対策の検討	大島ポンプ所	1箇所

図3-13 放流先の変更

